

令和6年度健康づくりフォーラムのご案内

1 趣旨

学校や学校保健・給食関係団体等の講演や発表を通じて、児童生徒の健康づくりについての理解を深めるとともに、学校・家庭・地域等が一体となった健康づくりを推進する。

2 開催日時・開催方法

【ライブ配信】 **令和6年8月21日（水） 午後1時00分から午後5時00分まで**
 【アーカイブ配信】 **9月中旬以降から約2か月間（予定）**

※下記の申込期限までに参加申込が必要です。

3 対象

- (1) 都内公立学校教職員（校長、副校長、教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員等）
- (2) 学校保健・学校給食関係者（学校医、学校歯科医、学校薬剤師等）、関係行政職員
- (3) 都内公立学校に在学中の児童・生徒の保護者、都民 等

4 参加申込

- (1) 以下のサイトから申し込みをお願いします。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1719840778529>

- (2) 申込期限 **令和6年8月2日（金） 午後5時**

※アーカイブ配信での参加を希望する場合も、上記申込期限となります。

二次元バーコード→



5 質問募集

- (1) 当日は質疑応答の時間が限られていますので事前に質問を募集します。皆様の関心が高い質問については、講演・発表の中で触れる予定です。

講演・発表についてご質問がある場合は、以下のサイトへ入力してください。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1719844741005>

二次元バーコード→



- (2) 質問期限 **令和6年7月16日（火） 午後5時**

※別添2「講演・発表の要旨」をご参照ください。

※全ての質問に回答できるわけではありませんのでご了承ください。また、個別のご相談等には応じられません。

6 内容・時程

内容	講演・発表テーマ	講演・発表者	時間※	
開会	—	—	5分	午後1時00分
講演①	給食における炊飯の衛生管理等について	一般財団法人東京顕微鏡院 学術顧問 関東学校給食サービス協会 名誉顧問 伊藤 武 氏	40分 (質疑応答10分)	午後1時15分～午後1時55分
講演②	児童生徒の健康管理上の見逃しがちなサインにアンテナを張る — 子どもたちの見えない声に耳を傾け取り組むために —	昭和大学 副学長、保健管理センター所長・教授 田中 大介 氏（小児科専門医）	75分 (質疑応答15分)	午後2時00分～午後3時15分
発表① 録画	心も体も強い子の育成を目指して	北区立八幡小学校 (令和5年度東京都教育委員会表彰（健康づくり功労） 学校保健・学校安全分野受賞校)	20分 (質疑応答5分)	午後3時20分～午後3時40分
発表②	自分や他の人々の命を大切にし、健康を土台によりよく生きる生徒の育成を目指して	八王子市立横山中学校 (令和5年度東京都教育委員会表彰（健康づくり功労） 学校保健・学校安全分野受賞校)	20分 (質疑応答5分)	午後3時45分～午後4時05分
発表③	給食は食育の授業時間です	調布市立深大寺小学校 (令和5年度東京都教育委員会表彰（健康づくり功労） 学校給食分野受賞校)	20分 (質疑応答5分)	午後4時10分～午後4時30分
発表④	健康でたくましい子の育成を目指した食育の推進	板橋区立緑小学校 (令和5年度東京都教育委員会表彰（健康づくり功労） 学校給食分野受賞校)	20分 (質疑応答5分)	午後4時35分～午後4時55分
閉会	—	—	5分	午後5時00分

※時間は、質疑応答時間を含みます。

※発表①は録画の配信となります。

7 その他

(1) 視聴用URL、資料※及びアンケートは、配信日までに参加申込者にメールにて直接送付いたします。

※講演・発表の概要、主催団体の健康づくりに関する取組の紹介等

(2) 学校や団体から複数名の方が参加される場合も、参加者の状況を把握するため、参加される個人毎に申込をお願いします。

(3) 参加費は無料です。

(4) 興味・関心のある講演・発表のみの視聴でも構いません。

8 問合せ先

東京都教育庁 地域教育支援部義務教育課 健康推進担当

S8000810@section.metro.tokyo.jp

※お手数ですが、メールでの問合せにご協力をよろしくお願いします。

●主催 健康づくりフォーラム実行委員会

(構成団体)

東京都教育委員会、公益社団法人東京都医師会、東京都医師会学校医会、公益社団法人東京都学校歯科医会、一般社団法人東京都学校薬剤師会、一般財団法人東京都学校保健会、公益財団法人東京都学校給食会、一般社団法人東京都PTA協議会、東京都公立中学校PTA協議会、東京都公立高等学校PTA連合会、東京都特別支援学校PTA連合会、東京都公立小学校長会、東京都中学校長会、東京都公立高等学校長協会、東京都立特別支援学校長会、東京都学校保健研究会、東京都立高等学校学校保健研究会、東京都養護教諭研究会、東京都高等学校給食研究協議会、東京都特別支援学校給食研究協議会、東京都栄養教諭研究会、特別区学務課長会、東京都市学事・保健・給食担当課長会

講演・発表要旨

内容	講演・発表テーマ	講演・発表要旨
講演 ①	給食における炊飯の衛生管理等について 一般財団法人東京顕微鏡院 学術顧問 関東学校給食サービス協会 名誉顧問 伊藤 武 氏	令和5年9月に青森県で発生した仕出し弁当による554名が発病する大規模食中毒では米飯が原因食品とされた。今回は炊飯のHACCPによる衛生管理について紹介する。炊飯は高い温度で炊きあげることから食中毒を起こす病原微生物はすべてが死滅する。但し、耐熱性の高い芽胞を形成するセレウス菌は生残り、その後、米飯の保管や輸送中の温度管理不備によりセレウス菌が増殖する危険性がある。また、炊飯後に反転、ほぐし、計量あるいは配缶時に手指からの黄色ブドウ球菌やノロウイルスなどの病原微生物の汚染を受ける危険性があり、炊飯による食中毒防止のためには調理工程ごとに危害分析と危害を制御する重要管理点を明確にしなければならない。さらに最近の学校給食による食中毒の問題点についてもふれる。
講演 ②	児童生徒の健康管理上の見逃しがちなサインにアンテナを張る ー 子どもたちの見えない声に耳を傾け 取り組むために ー 昭和大学 副学長、保健管理センター所 長・教授 田中 大介 氏（小児科専門医）	児童生徒の見逃しがちなサインにアンテナを張る上では、成長曲線、肥満度判定曲線、何となく元気がない、不定愁訴、多動、忘れものが多い、気が散る、こだわり、感覚過敏、成績、遅刻・欠席などがヒントになる。今回は、低身長、肥満、抑うつ状態、神経発達症、起立性調節障害、いじめ問題を中心にまとめ、学校に通えない状況が続くと生じる可能性がある「学習性無力感」や「デコンディショニング」にも触れる。対応については、担い手、ハードルの設定、ありがたいの力、OKサイン、エンパワーメント、困っている子どもや保護者との向き合い方、アドボカシー、専門医への紹介についてお話を。
発表 ①	心も体も強い子の育成を目指して 北区立八幡小学校 (令和5年度東京都教育委員会表彰(健康づくり功労) 学校保健・学校安全分野受賞校)	＜児童の健康づくりに関する取組＞ 基本的な生活習慣の確立とともに、基礎体力・運動能力の向上を目指し、過程と地域との連携を通して、児童が楽しく意欲的に取り組めるよう工夫を行った。平成29年度からは『いのちプロジェクト』を通し、様々な学習・特別活動などでのいのちについて考え、生きる喜びや楽しさを感じつつ、いのちを大切にすることを目標として取り組みを行った。 また、体育領域では、週に一度『運動タイム』を設け、季節に合わせた内容の運動に全校で取り組んでいる。マラソンや鉄棒、大縄などを通して、運動をする機会が増えたと感じる。 今後も継続的に指導を行い、心も体も強い子の育成を目指して、積極的に行動できる児童の育成に努めている。